



家族の笑顔が咲く暮らし ほっけん通信

このほっけん通信は
ご縁があった方に
お送りしている通信です。

ゆきホームス 堀田建築(有)



5月10日は
母の日です

ほっちゃんの チョイ旅!(第21弾)

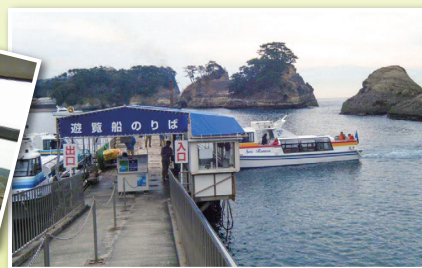
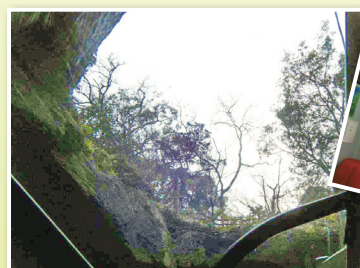
駿河湾フェリー
～堂ヶ島 編



「は～れた～そらー、そ～よぐ～か～ぜー♪」と、思わず口ずさみたくなる旅路に行ってきました。(筆者2月末頃) 清水駅からフェリー専用無料シャトルバスに乗り、旅の出発地日の出フェリーターミナルに向かいます。昔子どもの頃はよく釣りにきたところでしたが、今は伊豆への玄関口になっていました。私自身このフェリーに乗るのは相当な久々で、むしろ初めて乗るようなわくわく感でした。10時45分発、伊豆土肥港行きのフェリーが入ってきました。間近で見るとさすがにおっきいです。私は徒歩で入船しいざ出航! 船は清水港内を抜け、駿河湾の海原に向かいます。客室もあるのですが、私はデッキでずっと海風にあたってました。

ほんと、たまにはいいものです。当日の天気はまずまずの空模様で、陸地側は富士山をはじめ山々や町の景色、南側は貨物船や漁船もよく見えました。小腹が減りたこやきを注文(ハハ; 次第に伊豆半島が近くなってくると、いよいよ来たーとうれしくなります。およそ65分で到着です。土肥港に着き下船し、私は歩いて土肥金山を目指しました。この旅1つ目の目的地です。ここかなり久々にだいぶ建物が新しい感じでした。洞窟内には、当時の金採掘の様子が随所に再現されており、暗い中を日々採掘に精を出した人々の暮らしがよくわかり、かなりの重労働や、環境的にもきつかったものと思います。さて、金山の前に東海バスのバス停があります。次はここから路線バスに乗り2か所目の目的地、一路 堂ヶ島を目指します。バスは毎時1本です。松崎行バスがきました。このバスは修善寺駅始発で、松崎へ向かう経路です。私はいつものように後ろの席へ。ベテラン級の面影の運転士さんです。「お願いしますー」と声をかけると、「はいどうぞー」と返答され、コミュニティOK! さあ発車しましょう! バスは海岸線を南下します。こういう路線に乗ると「岬めぐり」という曲を思い出します。土肥港を過ぎ、恋人岬→宇久須クリスタルビーチ→田子を経由し、約40分で堂ヶ島に到着です。途中外国人のお客様が乗車され、運転士さんに英語まじりのかたこと日本語でなにが質問されており、なかなかの身振り手振りで対応を丁寧になされておられました。堂ヶ島降車時、私は「ありがとう」と言いバスとはお別れです。この堂ヶ島に来るのもだいぶ久々で、なつかしいという想いにかられました。なぜ私が今回の旅の目的をここに選んだかといいますと、どうしてもこの遊覧船に乗り、船からあの天窓洞と呼ばれる名所を見たかったのです。洞窟めぐりの船は約20分のコースです。しばし海に近い位置から駿河湾と一体になり、洞窟めぐりへ。ここも実に景色もよくて、楽しい時間でした。自然の岩肌、古来からの半島の歴史、アナウンスがとてもよくわかりました。

さて、旅も折り返し。帰路は修善寺駅経由です。一日あればちょこっとした気分転換にぴったりです。機会がありましたら、いつかお出かけ下さい。



静岡市で只今、ほっけんの新築工事中です！

場所 清水区下野中 T様邸 4人家族様宅

建物特徴

地盤保証付きの 地盤調査実施



耐震等級3の最高レベルの構造躯体

1階床暖房設置の、ほんわかあったかな床

自家発電の住まい

外壁ダブル断熱構造で、かつ防火仕様

防災瓦搭載で、安心かつ夏場対策もばっちり

ひろびろベランダで、趣味や洗濯物もゆったり

車とバイク・自転車と家族がそれぞれ最大利用できる設計

家族みんなが、家の中でやりたいことができるゾーン

流レールシンクと洗えるレンジフードでお手入れが楽な抜群キッチン

収納を随所に配置し、収納不足にならない住まい

次世代住宅ポイント35万円分対象住宅

建築資金の配分・仕様の優先順位・

希望と夢の聞き取りから

こつこつ始める家づくりです。

3/末現在 役所中間検査・第3者中間検査・
設計士検査を合格した中間地点です。

ご見学ご希望の場合、こちらまでお申し付け
ください。→ご案内します。

0120-554-406

平日土曜は現場作業中の為、職人・車両出入
り多く気を付け下さい。

